



「あなたの本当の願い、望みはなんですか」

こんにちは、看護師の草田です(^_^)マスク生活が苦しい季節となりました。体調を崩されている方もおいでませんでしょか。

7月7日は七夕でしたね。利用者様に短冊をお配りし飾らせていただきました。そこには、「コロナの終息」「パチンコに行きたい」「目が見えるように」等、また和歌を書いてくださった方もおいでました。ありがとうございました★真の思いが取れる短冊もあり、スタッフ間で話し合いをしました。今までやってきた看護・リハビリはスタッフ主体の目標、目的になっていないかやマンネリ化した対応をしていないか？ニーズとは？なんだろう……。そして、利用者様の本当の目的、目標はなんだろう。思いや願い、望みは叶う、叶わないではないですよ。大きく言うと、

どう生きていきたいのか、どう生活していきたいか。
人生はご自分のものです。

スタッフに「こうしたい」「ああして欲しい」等遠慮なく教えてくださいね。木ののうちでは、そこに少しでも寄り添えるようにお手伝いさせていただけたらと思います。



こんにちは、理学療法士の高森です！
リハビリテーションをすすめる時に機能回復に重点を置いてしまうことがあります。でも本当に大事なのは何のためにリハビリをしているのか、どのようになりたいか、そのために必要なリハビリをしていくことだと思えます。機能回復がゴールではないですよ。

七夕の願いに「再び子供達にノックが出来る様にリハビリ頑張ります。
継続は力なり!夢を実現」と書いてくれた利用者様がいました。この気持ちのこもった文章を見た時に目標を具体的にし、そこに向かってリハビリすることの重要性に改めて気付かされました。

在宅でのリハビリって可能性が無限大だなと思います。利用者様のやりたいこと、出来る様になりたいことを少しでもサポートするためにスタッフ一同利用者様と伴走させていただきたいと思えます。

